

令和7(2025)年度 商学・経済学研究科（修士課程）11月入試

試験科目名：外国語

### 出題意図

国際経済学（貿易や金融）の基礎的な英文を訳す問いである。グローバル化が進む中、世界各国は相互依存を深めながら経済成長を図っており、国際貿易や国際金融がますます重要な分野になっている。この問いは、英文の基礎的な単語、国際貿易分野における基礎的な単語、文章構成となっており、英語の基礎力を評価することが可能であると考えられる。

### 解答例

問1.（1）国際貿易に関する研究分析は、主に国際経済における実物貿易、すなわち財や商品の物理的な取引、経済資源の投入を伴う取引に着目する。

（3）現実の世界では、貿易や金融分野における諸問題を明確に、あるいは単純に分けることはできない。

（4）それでも、国際貿易と国際金融を区別することは有用である。

問2.（2）国際金融の分野では、ドルの価値は変動に任せるべきか、政府が介入すべきかなど、外国為替市場に関する様々な議論が行われている。外国為替レートの安定は国際取引や貿易、国際投資において予測可能性を高める。しかしその一方で、過度な政府介入は市場機能を停滞あるいは歪める可能性がある。政府介入が投機を呼び込み、経済危機を引き起こす危険性もある。加えて、各国間の貿易摩擦が生じることもあるため、各国は外国為替市場の自由度と市場介入による政策効果のバランスを慎重に検討しなければならない。